NETGEAR^{*} _{1>2}

ReadyNAS® Ultra Series

基本セットアップと構成

本ガイドの手順に従って、 NETGEAR® ReadyNAS® Ultra をインストールしてください。 本機の設定および操作に 関する説明は、 ReadyNAS ソフトウェアマニュアル を参 照してください。 ソフトウェアマニュアルへのリンク は、 リソース CD および ReadyNAS.com を参照してくだ さい。 本ガイドの説明は、 ReadyNAS を工場出荷時の RAID構成 (X-RAID2) で使用することを前提としています。

想定所要時間 : 20分

注意:購入時にディスクが付属していないモデルは、セッ トアップを進める前にディスクのインストールおよび RAID 構成の初期化が必要です。対応ディスクー覧は、 **ReadvNAS®** http://www.readynas.com/ja/?page_id=82 を参照してくださ Ultra Series い。ディスクのインストールと RAID 構成についての説明 は、ReadyNAS ソフトウェアマニュアルを参照してください。

NAS をネットワークに接続します

1. 本体をセットアップするには、ReadyNAS UltraのLAN1 Ethernet ポートをネット ワークに接続し、電源を入れてください。起動には1~2分かかります。工場出 荷時の初期設定は、DHCPでIPアドレスを取得するようになっています。IPアド レスを取得すると、ステータスエリアに表示されます。

RAIDar[®] ユーティリティをインストールします

- 1. 製品付属のリソースCDからRAIDarユーティリティを、コン ピュータにインストールしてください。Windows、MAC、 Control Parel のサーバー 1921680.52 にはユーサーをとパワードが Linux 用の RAIDar があります。 -4-8/00 インストールが完了したら、RAIDar ユーティリティを実行 してください。RAIDar をインストールしたコンピュータと 同じ IP サブネットに存在する ReadyNAS が検出されます。
- 2. RAIDarの[設定] ボタンをクリックして、FrontViewブラウザ セッションを開くと、ログイン画面が表示されます。初期設定のユーザ名は admin、パスワードは netgear1 です。セットアップウィザードのホームペー ジが表示されます。

FrontView セットアップウィザードの実行 セットアップウィザードが基本構成とファイル共有設定を行います。

NETGEAR' ReadyNAS Ultra 4 更新 2017 ロダアウト ヤットアップウィザードは、ReadyNAS を活動にキットワークに統合するための構成プロセスをステップ・バイ・ステップでガイドしま モデル: Read/MAS Urgal シリアル: 00223/A00001 #794L.2.1: Not Connected IFTFL-7 2: 192 168.1 100 リュームの オンライン えきかり タディスク かいかかたの 伊藤市

注意:セットアップウィザードをスキップする場合は、警報用メールアドレスを別途 設定し、管理者パスワードの変更などを行い、パスワードリカバリの質問を設定し てください。

- 1. まだ FrontView セットアップウィザードを開いていない場合は、RAIDar ユーティ リティの [設定] ボタンをクリックして開いてください。FrontView を開いたら、 [次へ] ボタンをクリックして進みます。
- 2. [時計]タブページでタイムゾーン、時刻、NTPのオプションを設定します。 [次 へ]をクリックして進みます。
- 3. 「警告] タブページで、少 NETGEAR なくとも一つのメールアド レスをシステム警告用に入 通行なつってもカイトフルードを得たため、下級と450日空外にと思って カしてください。[次へ]を カイレ・フーンの書堂 ライムノーン: GMT +09:00 東京、大阪、札橋 クリックして進みます。 **4.** [**イーサネット1**] タブbペー 東ムの時間の世堂 · ジで、IP アドレスを設定す 用付 5月 10 10 2010 10 179:459:519 るか

るか、初期設定のままDHCP	1950): [7] () (4) () () () ()	
を選択します。 [次へ] をク リックして進みます。	NTPのオプション ローカルをおまご聞 NTP(オットワークタイムズはコル)サードを説明して特別の変形を自由的な行うとなりできま で特別を経営する場合は、このチョックキックだのチョックを外します。	
5. [グローバル設定] タブペー	C	

ジで、必要に応じて

ReadyNAS Ultra のホスト名を変更することができます。また、静的 IP 構成を使 用する場合は、ゲートウェイと DNS 設定を行う必要があります(初期設定の DHCP 構成で本体を使用している場合、この設定は必要ありません)。[次へ]を クリックして進みます。



ReadyNAS Ultra 4

夏時 日初7日 ログアウト

工場出荷時の設定では、次のファイル共有プロトコルが有効になっています。

あります。

Linux または Unix ワークステーションからのアクセス、 ドライブマッピング、 そ の他のファイル共有オプションに関する詳細は、 ReadyNAS ソフトウェアマニュア ルを参照してください。



F 1039-FM2#45/8)

0K 440/0%

6. 「管理者パスワード」タブページで、システムログインパスワードを変更し、リカ バリの質問、回答、メールアドレスを入力してください。回答が分からなくなる とパスワードのリカバリができなくなりますので、注意してください。 [次へ] をクリックして進みます。

NETGEAR'	意味者のスワード アカウント ReadyNAS Ultra 4
セキュリティ	更新 ヘルジ ログアウト
	管理者パスワード変更更もには、パスワード復元の常問、回答、およびシールアドレスを指定する必要があります。管理者パスワード変近してよった場合、パスワード変近してきまえ、新人ンパスワード変近しまった場合、パスワード変近したができます。これ以外に、失くしたパスワード変近するシェルンドレスを指定するシェルスドレスを見合うしていためのというないとないのというないとないためのというないというないとないためのというないとないためのというないというないというないというないというないというないというないというな

7. 「アカウント」タブページで「ユーザーの追加」をクリックします。新しいユー ザーとユーザーパスワードを追加します。[次へ]をクリックするとウィザード

注意:バックアップ、ストリーミングメディアサーバー、プリンタ、VLAN、ユー ザーアカウントやクォータなどのオプションの構成については ReadyNAS ソフト *ウェアマニュアル*を参照してください。

共有ストレージへのアクセス

CIFS、 AFP (Bonjour と ATP の両方でアドバタイズ)

HTTP/S、 FTP、 NFS および Rsync をお使いになる場合は、 別途有効にする必要が

Windows PC からのアクセス共有

1. Windows で共有リストを参照するには、RAIDar で「ブラウズ」をクリックするか、 エクスプローラのアドレス欄に ¥¥<IP アドレス > または ¥¥<ホスト名 > と入力 します。

アドレス(D) 🦳 ¥¥nas-BB-7F-A8

2. 画面にメッセージが表示されたら、ユーザ名とパスワードを入力して ReadyNAS に接続します。Windows のエクスプローラに ReadyNAS の共有一覧が表示され ます。



MAC OS X から共有にアクセスする

- 1. OS X で、AFP を通して同じ共有にアクセスするには、Finder を開き、[共有]の中か ら ReadyNAS® Ultra のホスト名を探してください。
- **2.** ホスト名をクリックし、共有を表示します。





以下のガイドラインに従い、 スムーズな操作を行ってください。

電源ボタンの操作

本体を起動する際は、 1 ~ 2 分かかります。 本体の電源を切る際は、 前面の電源 ボタンを2度押してください。これで正常なシャットダウンができます。 その他の 電源オフまたはディスクスピンダウンオプションについては、 *ReadyNAS*® Ultra Series ソフトウェアマニュアルを参照してください。

設置場所

ディスクから発せられる熱を正しく排熱できるよう、 ReadyNAS の周囲には十分ス ペースを取り、 ReadyNAS のファンや空気取り入れ口をふさがない場所に設置して ください。

UPS の使用

無停電電源装置 (UPS) を使うと、 ReadyNAS へ安定して電源を供給したり、 停電が 起きた場合などに、正常に自動シャットダウンさせることができます。 UPS の使用 については、*ReadyNAS*®Ultrg Series ソフトウェアマニュアルを参照してください。

FrontView のステータス情報

FrontView 設定画面の下部には、ボリューム・ディスク・ファン・温度、 UPS の 状態を示すランプがあります。 ランプをクリックすると、 詳細が確認できます。

データ保護とボリューム拡張

ReadyNAS® Ultra シリーズの X-RAID2 では、 既存ディスクと同じかそれ以上の容量 のディスクを追加したり、 既存ディスクをより大きい容量のディスクに交換するこ とで、 データ格納領域を拡張することができます。

X-RAID2 では、 それらの作業を、 ReadyNAS をご使用中でも行えます。

複数のディスクを追加 · 交換する場合は、 1 台ずつ行い、 既存ディスクとの同期 が完了したのを確認してから、次のディスク追加 · 交換を行ってください。

同期作業の進捗は、 FrontiView で確認できます。 また、 同期が完了すると、 警告 メール用に設定したアドレス宛に、 通知されます。

NETGEAR 製品をお買い上げいただき、 ありがとうございます。

本製品の底部に貼られたシリアルナンバーを確認し、 製品を http://www.netgear.jp/registry/にて登録してください。 電話によるサポートサービス などをご利用になる際は、 事前に登録を済ませておく必要があります。 弊社 Web サイトからの登録を推奨します。

用ください。

設定、構成、その他の NETGEAR[®] ReadyNAS[®] Ultra に関する情報は、 ReadyNAS[®] Ultra Series ソフトウェアマニュアルをご覧ください。ソフトウェアマニュアル は、 本体付属の リソース CD に入っています。

ります。 取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

禁無断転載。2010年05月





テクニカルサポート

*http://www.netgear.jp/supportInfo/*から、 製品アップデートや Web サポートをご利

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としています が、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあ

VCCI-B

© 2010 by NETGEAR, Inc. All rights reserved. NETGEAR、NETGEAR ロゴ、Gear Guy、Connect with innovation、Auto Uplink、SmartWizard は、米国およびその他の国における NETGEAR, Inc. の商標また は登録商標です。Microsoft および Windows は、米国およびその他の国にお ける Microsoft Corporation の登録商標です。その他のブランド名および製品名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。 記載内容は、予告なしに変更することがあります。